

熊本市川尻校区第4町内自治会ハザードマップ(防災地図)

令和4年(2022年)6月作成



警戒レベルと市民が取るべき行動			
警戒レベル	気象庁の気象情報	行政からの避難情報	市民が取るべき行動
5	大雨特別警報 氾濫発生情報	緊急安全確保 (発令されない場合もある)	命の危険、直ちに安全確保！ すでに安全な避難ができず、命の危険な状況。 「今いる場所」よりも「より安全な場所」へ直ちに移動する。
＜警戒レベル4までに必ず避難＞			
4	土砂災害警戒情報 高潮（特別）警報 氾濫危険情報	避難指示	危険な場所から全員避難 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。 大雨等により避難経路の道路の冠水が予想される場合は、冠水前に避難をしておく。
3	大雨警報 洪水警報 氾濫警戒情報	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難 高齢者や乳幼児がいる世帯など避難に不安がある人は、必要に応じ、避難の準備をしたり、自主的に避難する。
2	大雨注意報 高潮注意報	洪水注意報 氾濫注意情報	自らの避難行動を確認 ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認する。 避難情報の把握手段を再確認する。 非常持ち出し品の準備や備蓄品の確認をする。
1	早期注意情報（警戒級の可能性）		災害への心構えを高める

河川の警戒レベルと市民が取るべき行動		
警戒レベル	発表基準と水位の概要	市民が取るべき行動
5	氾濫の発生	命の危険、直ちに安全確保！
4	氾濫危険水位 堤防の決壊など重大な災害発生のおそれがある水位	避難経路に冠水が予想される場合は、冠水前に避難をしておく。
3	避難判断水位 避難行動を行う目安となる水位	高齢者や乳幼児がいる世帯などは、必要に応じ、避難準備や自主的に避難する。
2	氾濫注意水位 避難行動の準備を行う目安となる水位	ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認する。
1	水防団待機水位	水防活動を行うために待機する水位
通常の水位		

※河川の水位上昇は、雨の降り方と時間差があるため小降りになっても注意する。

非常持ち出し品	
飲料水	ミネラルウォーター 一日3リットル程度を目安
携行食料品	クラッカー、ビスケット、乾パン、缶詰など
衣類等	下着、着替え、タオル、運動靴、軍手、雨具、長靴、帽子
寝具	毛布、タオルケット、寝袋
医療衛生品	服用薬、救急セット、生理用品、マスク、歯磨きセット、ティッシュ
貴重品	多少の現金、預金通帳（番号の控え）、印鑑、身分証明書（免許証や健康保険証のコピー可）、お薬手帳 等
情報機器	携帯電話（充電器を忘れない）、携帯ラジオ、乾電池
灯り系	懐中電灯（乾電池）、ろうそく、マッチ・ライター
その他	筆記用具、メモ帳、油性マジック、缶切り（万能ナイフ）、ビニール袋、布ガムテープ

地震発生！
その時の行動は

- 机下などにもぐりこみ身を守る。就寝中は、布団や枕で顔を守る
- トイレや入浴している時は、飛び出さない。料理中は、揺れがおさまってから消火する。
- エレベーター内で被災した場合は、すべての階のボタンを押し、停止した階で降りる。
- 運転中は、道路左に停車し、ラジオ等で情報を得る。車から離れるときは、ドアロックをしない。
- 路上では、ブロック塀や門柱の倒壊、上空からの落下物（ガラスや瓦等）に注意する。
- 商業施設では、係員の指示に従う。エレベーターで避難しない。



緊急連絡先			
熊本市危機管理防災総室	096-328-2490	消防への通報（火災、救急等）	119
熊本市南区役所	096-357-4111	警察への通報（事件、事故等）	110
熊本市南部まちづくりセンター	096-358-1877	※	
川尻出張所（南消防署）	096-357-0646	※	
川尻交番（南警察署）	096-357-9552	※	
※必要な緊急連絡先をご記入ください。			